

## 【協働の評価】

協働で進めていきたい理由	落書きのないまちづくり
協働の成果・効果	<p><b>【協働の成果目標】</b> 落書きのないまちづくり</p> <p><b>【達成できた点】</b> 発見通報のあった落書きについては、消去できている。 自治会・町内会への周知。 関係機関との連携。 市民・事業者への支援及び指導。</p> <p><b>【達成できなかった点】</b> 落書き犯人の逮捕</p>
相互評価	<p><b>【事業実施前】</b> ★3</p> <p>○市 平成19年度に市民活動団体と鎌倉市による協働事業に市提案事業として協働団体を募集して鎌倉を美しくする会と開始した事業で、これまで、長い間、協働事業を行い様々な問題点など多々ありましたが、修正しながらこの事業に取組んでおり、円熟期を迎えてると考えています。</p> <p>○団体 団体の高齢化が問題である。 事業の継続の検討が必要である。</p> <p><b>【事業実施中】</b> ★4</p> <p>○市 長年に渡り、落書き事業に取組み経験ノウハウもあり、市としては必要な事業であると考えている。</p> <p>○団体 落書きパトロール、資料作成など高齢化のため、対応することが難しくなっている。</p> <p><b>【事業終了時】</b> ★5</p> <p>○市 毎年、すばらしい活動と成果をあげ、市にとっても、重要な事業を行っていただいた。 ただし、依然として落書きは、書かれている状況、犯人の検挙が必要であると考えます。</p> <p>○団体 発見通報のあった落書きについては、消去できている。 関係機関との連携。 市民・事業者への支援及び指導。</p> <p>○問題点・課題 後継者の育成 事業の継続について</p>
今後の展望	事業の継続及び後継者の育成等